



2020年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6268 URL <http://www.nabtesco.com>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 寺本 克弘
 問合せ先責任者（役職名） コーポレート・コミュニケーション部長（氏名） 峯岸 康 (TEL) 03-5213-1134
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 2020年8月31日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(表示単位未満四捨五入)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	136,486	△4.1	13,669	13.8	14,693	8.9	10,516	20.1	9,392	21.9	8,754	16.2
2019年12月期第2四半期	142,292	△0.2	12,011	88.1	13,488	3.5	8,752	△0.5	7,706	△2.3	7,535	△2.0
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
2020年12月期第2四半期	75.66		75.66		75.64		75.64		75.64		75.64	
2019年12月期第2四半期	62.11		62.11		62.10		62.10		62.10		62.10	

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	342,315	202,147	190,817	55.7
2019年12月期	344,558	199,133	187,398	54.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	36.00	—	37.00	73.00
2020年12月期	—	41.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	34.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	277,000	△4.4	25,300	△0.1	27,000	△3.5	17,300	△3.5	139.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 0社(社名) 、除外 0社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	125,133,799株	2019年12月期	125,133,799株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	990,494株	2019年12月期	1,013,362株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	124,131,578株	2019年12月期2Q	124,066,153株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
3. 補足情報	16
(1) セグメント別受注残高	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、事業全般については新型コロナウイルスの影響を受けたものの、精密減速機及び鉄道車両用機器が前年同期並みに推移した一方、航空機器向け及び商用車用機器向けの需要が減少し、売上高は136,486百万円となりました。売上高の減少による減益がある一方で、経費の抑制や、第1四半期に計上した非事業用不動産の売却益等により、営業利益は13,669百万円、税引前四半期利益は14,693百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は9,392百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当第2四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比12,462百万円(△8.2%)減少し139,270百万円となりました。売上高は、前年同期比5,806百万円(△4.1%)減少し136,486百万円となり、営業利益は、前年同期比1,658百万円(13.8%)増加し13,669百万円となりました。売上高営業利益率は10.0%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	58,418	51,527	△11.8
トランスポートソリューション事業	45,075	41,903	△7.0
アクセシビリティソリューション事業	38,302	38,058	△0.6
その他	9,938	7,783	△21.7
合計	151,733	139,270	△8.2

【売上高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	56,211	53,904	△4.1
トランスポートソリューション事業	40,055	38,676	△3.4
アクセシビリティソリューション事業	38,221	35,968	△5.9
その他	7,805	7,939	1.7
合計	142,292	136,486	△4.1

【営業利益】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	8,544	8,323	△2.6
トランスポートソリューション事業	3,027	3,195	5.5
アクセシビリティソリューション事業	3,359	3,487	3.8
その他	868	703	△19.0
全社または消去	△3,786	△2,039	—
合計	12,011	13,669	13.8

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比6,891百万円(△11.8%)減少し51,527百万円となりました。売上高は、同2,307百万円(△4.1%)減少し53,904百万円、営業利益は、同221百万円(△2.6%)減少し8,323百万円となりました。

精密減速機は、自動車産業等各種産業での設備投資が引き続き抑制され、売上高は前年同期並みとなりました。油圧機器は3月以降中国市場での需要が回復したものの、新型コロナウイルスの影響により先進国や東南アジア市場等では需要が減少し、売上高は前年同期比減収となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比3,172百万円(△7.0%)減少し41,903百万円となりました。売上高は、同1,379百万円(△3.4%)減少し38,676百万円、営業利益は、同168百万円(5.5%)増加し3,195百万円となりました。

鉄道車両用機器は、海外市場で案件の遅れがあった一方、国内市場が堅調に推移し、売上高は前年同期並みとなりました。航空機器は民間航空機向けの需要が減少し、売上高は前年同期比減収となりました。商用車用機器は特に新型コロナウイルスの影響により国内市場および東南アジア市場の需要が停滞し、売上高は前年同期比減収となりました。船用機器はMRO(Maintenance, Repair, Overhaul)需要が停滞したものの、売上高は前年同期並みとなりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比244百万円(△0.6%)減少し38,058百万円となりました。売上高は、同2,254百万円(△5.9%)減少し35,968百万円、営業利益は、同129百万円(3.8%)増加し3,487百万円となりました。

自動ドア事業は、新型コロナウイルスの影響による国内外市場での需要停滞により、売上高は前年同期比減収となりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比2,155百万円(△21.7%)減少し7,783百万円となりました。売上高は、同134百万円(1.7%)増加し7,939百万円、営業利益は、同165百万円(△19.0%)減少し703百万円となりました。

包装機は、顧客の設備投資計画の変更による新規受注の停滞はあるものの、売上高は前年同期並みとなりました。

【全社または消去】

全社または消去の営業利益は、非事業用不動産の売却益1,575百万円により前年同期比1,747百万円増加し△2,039百万円となりました。

(参考) 地域ごとの情報

【売上高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	増減率(%)
日本	79,491	76,726	△3.5
中国	23,909	24,758	3.6
その他アジア	7,477	7,942	6.2
北米	10,558	8,030	△23.9
ヨーロッパ	19,992	18,067	△9.6
その他地域	866	962	11.2
合計	142,292	136,486	△4.1

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

② 税引前四半期利益

金融収益は145百万円、金融費用は、主に為替差損の発生により760百万円となりました。持分法による投資利益は1,639百万円となりました。その結果、税引前四半期利益は14,693百万円と前年同期比1,205百万円(8.9%)の増益となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

以上の結果、法人所得税費用4,178百万円及び非支配持分に帰属する四半期利益1,124百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期利益は、9,392百万円と前年同期比1,686百万円(21.9%)の増益となりました。

また、基本的1株当たり四半期利益は前年同期比13.55円増加し、75.66円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年12月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2020年6月30日)	増減額
資産	344,558	342,315	△2,242
負債	145,424	140,168	△5,256
資本	199,133	202,147	3,014

【資産】

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は174,332百万円、非流動資産は167,983百万円であり、その結果、資産合計は342,315百万円と前連結会計年度末比2,242百万円の減少となりました。主な増加要因は、有形固定資産の増加3,905百万円です。主な減少要因は、営業債権の減少5,122百万円です。

【負債】

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は105,648百万円、非流動負債は34,520百万円であり、その結果、負債合計は140,168百万円と前連結会計年度末比5,256百万円の減少となりました。主な減少要因は、その他債務の減少4,035百万円です。

【資本】

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は202,147百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は190,817百万円と前連結会計年度末比3,419百万円の増加となりました。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益9,392百万円に伴う利益剰余金の増加です。一方、主な減少要因は、配当による利益剰余金の減少4,601百万円です。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,755	20,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,007	△8,849
フリーキャッシュ・フロー	8,748	11,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,263	△8,287

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末比2,970百万円増加し、61,655百万円となりました。これは営業活動により獲得した資金20,549百万円を主に設備投資、配当金の支払に充てた結果です。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは20,549百万円の資金の増加となりました。主な増加要因は、四半期利益、減価償却費及び償却費、営業債権の減少です。一方、主な減少要因は、法人所得税の支払によるものです。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは8,849百万円の資金の減少となりました。主な増加要因は、投資不動産の売却による収入です。一方、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出です。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは8,287百万円の資金の減少となりました。主な減少要因は、配当金の支払です。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2020年12月期第2四半期連結累計期間の連結業績及び今後の動向等を踏まえ、2020年2月7日に公表しました2020年12月期通期の業績予想を修正することとしました。

詳細につきましては、2020年7月31日発表の「2020年12月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2020年2月7日に公表しました連結業績予想との差異は以下の通りです。

2020年12月期通期 連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	303,000	32,000	34,000	23,100	186	15
今回修正予想(B)	277,000	25,300	27,000	17,300	139	37
増減額(B-A)	△26,000	△6,700	△7,000	△5,800	—	—
増減率(%)	△8.6	△20.9	△20.6	△25.1	—	—

(セグメント情報)

① 売上高

(単位：百万円)

	コンポーネント ソリューション	トランスポート ソリューション	アクセシビリティ ソリューション	その他	全社又は消去	計
前回発表予想(A)	116,000	90,300	75,700	21,000	—	303,000
今回修正予想(B)	107,500	78,000	73,200	18,300	—	277,000
増減額(B-A)	△8,500	△12,300	△2,500	△2,700	—	△26,000
増減率(%)	△7.3	△13.6	△3.3	△12.9	—	△8.6

② 営業利益

(単位：百万円)

	コンポーネント ソリューション	トランスポート ソリューション	アクセシビリティ ソリューション	その他	全社又は消去	計
前回発表予想(A)	18,300	10,200	7,500	3,000	△7,000	32,000
今回修正予想(B)	16,200	6,100	6,900	2,500	△6,400	25,300
増減額(B-A)	△2,100	△4,100	△600	△500	600	△6,700
増減率(%)	△11.5	△40.2	△8.0	△16.7	—	△20.9

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		58,686	61,655
営業債権		69,175	64,053
契約資産		1,000	1,067
その他の債権		1,300	778
棚卸資産		41,257	42,140
その他の金融資産		4,752	2,471
その他の流動資産		2,984	2,168
流動資産合計		179,154	174,332
非流動資産			
有形固定資産		87,083	90,988
無形資産		5,127	4,995
使用権資産		9,004	8,626
のれん		14,161	14,261
投資不動産		3,928	2,652
持分法で会計処理されている投資		31,952	32,920
その他の金融資産		11,210	10,241
繰延税金資産		1,868	2,156
その他の非流動資産		1,072	1,144
非流動資産合計		165,404	167,983
資産合計		344,558	342,315

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		45,021	45,148
契約負債		5,579	6,660
社債及び借入金		30,719	29,631
その他の債務		14,405	10,370
未払法人所得税		4,040	4,549
引当金		1,162	1,050
リース負債		2,236	2,041
その他の金融負債		13	—
その他の流動負債		6,439	6,199
流動負債合計		109,614	105,648
非流動負債			
社債及び借入金		13,217	12,998
リース負債		6,568	6,153
退職給付に係る負債		9,569	9,346
繰延税金負債		4,540	3,752
その他の非流動負債		1,916	2,270
非流動負債合計		35,810	34,520
負債合計		145,424	140,168
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		14,932	14,942
利益剰余金		163,794	168,557
自己株式		△2,536	△2,470
その他の資本の構成要素		1,208	△211
親会社の所有者に帰属する持分合計		187,398	190,817
非支配持分		11,735	11,330
資本合計		199,133	202,147
負債及び資本合計		344,558	342,315

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2	142,292	136,486
売上原価		△104,699	△100,327
売上総利益		37,593	36,160
その他の収益		1,033	2,301
販売費及び一般管理費		△26,151	△24,608
その他の費用		△464	△184
営業利益	2	12,011	13,669
金融収益		410	145
金融費用		△660	△760
持分法による投資利益		1,726	1,639
税引前四半期利益		13,488	14,693
法人所得税費用		△4,736	△4,178
四半期利益		8,752	10,516
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		7,706	9,392
非支配持分		1,046	1,124
四半期利益		8,752	10,516
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		62.11	75.66
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		62.10	75.64

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期利益		8,752	10,516
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付負債(資産)の純額の再測定		—	4
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		101	△727
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分		262	△21
純損益に振り替えられることのない 項目合計		364	△744
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△1,581	△1,017
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		△1,581	△1,017
税引後その他の包括利益合計		△1,217	△1,762
四半期包括利益合計		7,535	8,754

四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		6,711	7,944
非支配持分		824	810
四半期包括利益合計		7,535	8,754

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2019年1月1日残高		10,000	15,096	155,133	△2,903	△2,887	4,264
四半期利益		—	—	7,706	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△1,354	362
四半期包括利益合計		—	—	7,706	—	△1,354	362
自己株式の取得及び処分等		—	—	△35	368	—	—
配当金		—	—	△4,597	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	28	—	—	△31
株式報酬取引		—	△221	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△221	△4,604	368	—	△31
2019年6月30日残高		10,000	14,874	158,234	△2,535	△4,241	4,594

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2019年1月1日残高		—	1,377	178,702	10,553	189,255
四半期利益		—	—	7,706	1,046	8,752
その他の包括利益		△3	△995	△995	△222	△1,217
四半期包括利益合計		△3	△995	6,711	824	7,535
自己株式の取得及び処分等		—	—	333	—	333
配当金		—	—	△4,597	△674	△5,272
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		3	△28	—	—	—
株式報酬取引		—	—	△221	—	△221
所有者との取引額等合計		3	△28	△4,486	△674	△5,160
2019年6月30日残高		—	353	180,927	10,703	191,630

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2020年1月1日残高		10,000	14,932	163,794	△2,536	△3,639	4,847
四半期利益		—	—	9,392	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△704	△718
四半期包括利益合計		—	—	9,392	—	△704	△718
自己株式の取得及び処分等		—	—	—	66	—	—
配当金		—	—	△4,601	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	△28	—	—	2
株式報酬取引		—	10	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	10	△4,629	66	—	2
2020年6月30日残高		10,000	14,942	168,557	△2,470	△4,342	4,131

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2020年1月1日残高		—	1,208	187,398	11,735	199,133
四半期利益		—	—	9,392	1,124	10,516
その他の包括利益		△27	△1,448	△1,448	△314	△1,762
四半期包括利益合計		△27	△1,448	7,944	810	8,754
自己株式の取得及び処分等		—	—	66	—	66
配当金		—	—	△4,601	△1,215	△5,816
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		27	28	—	—	—
株式報酬取引		—	—	10	—	10
所有者との取引額等合計		27	28	△4,525	△1,215	△5,740
2020年6月30日残高		—	△211	190,817	11,330	202,147

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期利益		8,752	10,516
減価償却費及び償却費		6,427	6,714
投資不動産売却損益(△は益)		—	△1,575
退職給付に係る資産及び負債の増減額		64	△5
受取利息及び受取配当金		△165	△145
支払利息		115	108
持分法による投資損益(△は益)		△1,726	△1,639
固定資産除売却損益(△は益)		214	33
法人所得税費用		4,736	4,178
営業債権、契約資産及び契約負債の増減額		5,431	5,559
棚卸資産の増減額(△は増加)		△2,908	△1,195
営業債務の増減額(△は減少)		△1,296	594
その他		2,752	1,289
小計		22,396	24,430
利息及び配当金の受取額		815	708
利息の支払額		△103	△99
法人所得税の支払額		△5,353	△4,490
営業活動によるキャッシュ・フロー		17,755	20,549
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額(△は増加)		81	2,153
有形固定資産の取得による支出		△9,034	△13,199
有形固定資産の売却による収入		157	86
投資不動産の売却による収入		—	2,819
無形資産の取得による支出		△327	△684
その他		116	△24
投資活動によるキャッシュ・フロー		△9,007	△8,849
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		△701	△968
長期借入金の返済		△117	△205
リース負債の支払額		△1,222	△1,319
自己株式の純増減額(△は増加)		43	13
配当金の支払額		△4,591	△4,593
非支配持分への配当金の支払額		△674	△1,215
財務活動によるキャッシュ・フロー		△7,263	△8,287
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,485	3,413
現金及び現金同等物の期首残高		54,039	58,686
現金及び現金同等物に係る換算差額		△568	△444
現金及び現金同等物の四半期末残高		54,956	61,655

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期連結損益計算書計上額
	コンポーネント	トランスポート	アクセシビリティ	計				
売上高								
外部売上高	56,211	40,055	38,221	134,487	7,805	142,292	—	142,292
セグメント間売上高	1,308	344	3	1,655	148	1,802	△1,802	—
売上高合計	57,519	40,399	38,224	136,142	7,953	144,095	△1,802	142,292
セグメント利益(営業利益)	8,544	3,027	3,359	14,930	868	15,797	△3,786	12,011
金融収益				—				410
金融費用				—				△660
持分法による投資利益				—				1,726
税引前四半期利益				—				13,488

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	53,904	38,676	35,968	128,548	7,939	136,486	—	136,486
セグメント間売上高	1,103	509	7	1,619	123	1,742	△1,742	—
売上高合計	55,007	39,185	35,974	130,166	8,062	138,228	△1,742	136,486
セグメント利益 (営業利益)	8,323	3,195	3,487	15,005	703	15,708	△2,039	13,669
金融収益				—				145
金融費用				—				△760
持分法による投資利益				—				1,639
税引前四半期利益				—				14,693

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第2四半期連結会計期間末 (2019年6月30日)		当第2四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	26,223	20.3	25,370	20.0
トランスポートソリューション事業	61,030	47.3	59,569	46.9
アクセシビリティソリューション事業	30,839	23.9	34,194	26.9
その他	10,896	8.5	7,814	6.2
合計	128,989	100.0	126,947	100.0